

構造計算適合性判定業務の取り組みについて

(財)日本建築センター構造判定部

1. 適確な審査の実施

当センターでは、これまで、利用される皆様が安心できる信頼性の高いサービスの提供に努めてまいりましたが、本業務につきましても、制度の趣旨に基づき過不足のない迅速な審査を実施しております。

2. 業務地域・業務範囲

- ・当センターは、現在 36 都府県から機関指定を受けて本業務を実施しています。対象建築物は都府県によって異なりますので、詳細は当センターホームページをご覧ください。

(http://www.bcj.or.jp/c14_judgment/sphere/area.html)

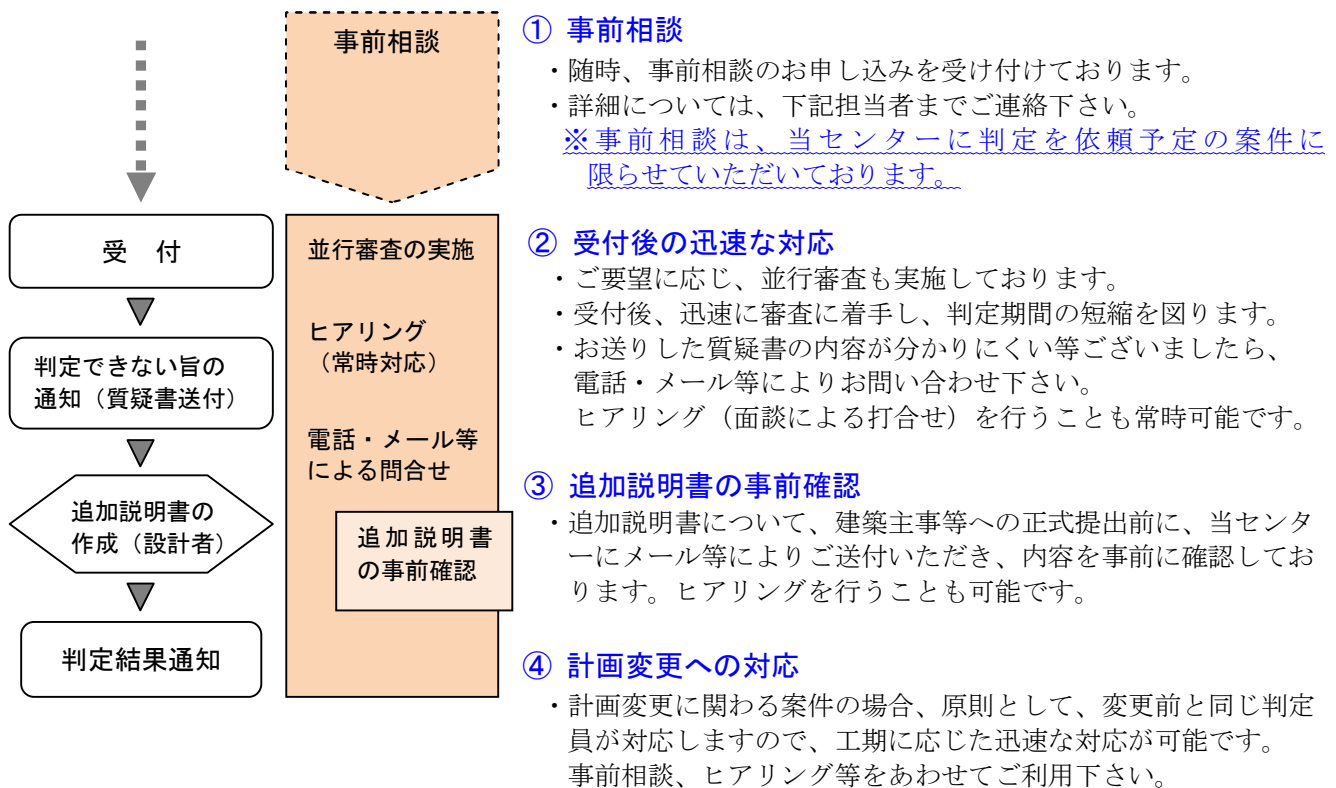
- ・業務の開始直後は、判定員が不足する地方圏での対応に配慮することが要請されていたため、首都圏よりも地方圏に重点を置いて業務を実施することとしました。しかし、その後、地方圏においても地元の判定機関が整備されてきたことから、現在では首都圏においても積極的に業務を進めています。

東京都、埼玉県、神奈川県、栃木県、山梨県等、11 都県では全ての建築物（面積に関わらず、小規模なものも含む）が判定対象です。

- ・ご依頼があれば、技術的助言に示されたケース等について、任意の判定業務を行います。

3. 構造計算適合性判定の円滑化のための取り組み

当センターは、多数の常勤判定員を配置しており、設計者との直接対応が常時可能です。この特徴を活かし、「円滑かつ迅速な判定」を行うために、以下の取り組みを実施しており、お客様のスケジュールを重視した業務を行っております。



※事前相談、ヒアリング等のご依頼は下記担当者までご連絡下さい。

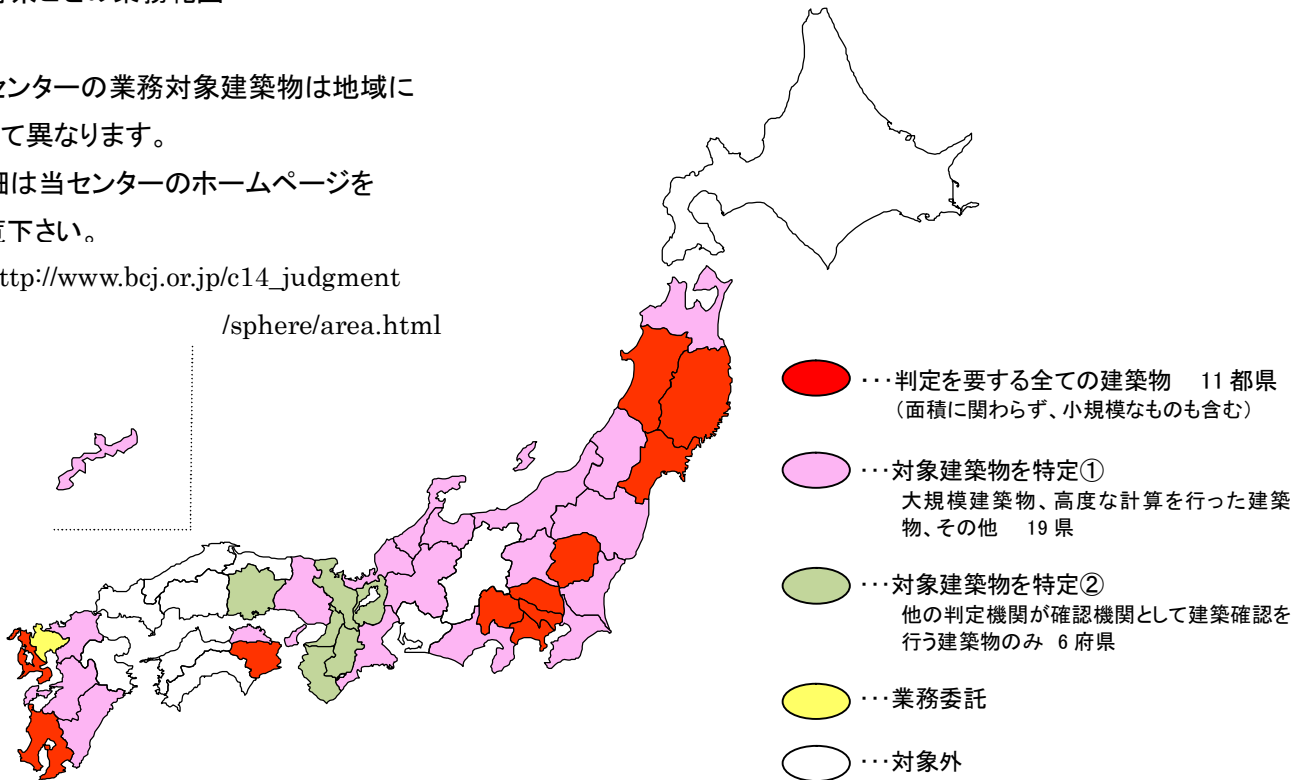
構造判定部 構造判定課 (担当：青木 または 赤坂)

TEL : 03-5283-0475 E-mail : hantei@bcj.or.jp

■都府県ごとの業務範囲 【平成23年4月1日現在】

当センターの業務対象建築物は地域によって異なります。
 詳細は当センターのホームページをご覧ください。

http://www.bcj.or.jp/c14_judgment/sphere/area.html



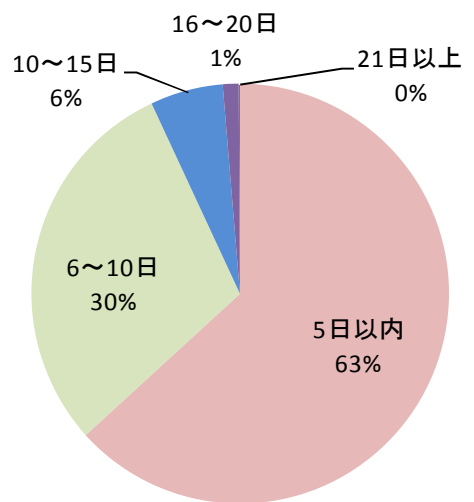
■最近の審査日数の傾向(本部)

当センターの実審査日数は、審査効率化により、最近では平均 5 日程度(土日含む)となっております。
 (審査効率化の一貫として実施している事前相談等は、現在、判定件数の半数程度です。)

なお、申請者による追加説明書等の作成期間は平均 10 日程度、受付から完了までの期間は平均 15 日程度となっております。

平均実審査日数、中断日数、審査日数(本部)
 (H22年11月～H23年10月完了案件)

	実審査日数	中断日数	審査日数
H22年11月	4.8	11.0	15.8
H22年12月	3.9	6.2	10.1
H23年1月	5.7	9.5	15.2
H23年2月	4.5	9.3	13.8
H23年3月	5.4	6.8	12.2
H23年4月	5.3	7.5	12.8
H23年5月	5.3	10.1	15.4
H23年6月	5.7	8.1	13.8
H23年7月	5.4	6.4	11.8
H23年8月	6.2	8.5	14.7
H23年9月	6.0	7.3	13.3
H23年10月	5.8	6.6	12.4
平均	5.3	8.1	13.4



実審査日数の分布(本部)
 (H22年11月～H23年10月完了案件)